

実施計画事業名		公衆衛生維持事業		評価対象年度	平成 22 年度			
評価担当部署		生活福祉部衛生課		課長(主幹)名	田端 義親			
総合計画体系	分野	3	環境・生活					
	政策	2	暮らしを支える生活環境づくり					
	施策	2	良好な生活環境を確保します					
	関連施策							
現状と課題	墓地埋葬法に基づく、火葬のための火葬場の管理運営及び整備。また、火葬後の焼骨を埋蔵するための墓地の管理運営・整備 公衆浴場確保のため、入浴者数減による経営不振で廃業が懸念される浴場(稚内浴場組合加盟)に対する運営費補助							
目的	適正な施設運営による衛生環境の保持及び経営不振による廃業の防止による公衆衛生環境の保持							
5ヶ年展開の	火葬場管理については、指定管理者による適正な管理運営を図る。また、火葬場の施設については、炉の改修を含め計画的に整備を図るが、平成22年度は、待合室等を含め大規模な改修を行い利便性を高める。 公衆浴場に対する運営助成については継続する。							
成果指標	名称		単位			21 年度	22 年度	25 年度
	(設定できず)				目標	-	-	-
活動指標	名称		単位			21 年度	22 年度	25 年度
	稚内聖苑の稼働日数		日		目標	230	230	230
活動指標	説明		火葬炉・胞衣炉のいずれかが稼働した日数		実績	252	239	
	稚内霊苑の区画利用率		%		目標	97.0	97.0	97.0
活動指標	説明		(稚内霊苑の区画貸出数/稚内霊苑の管理区画数(1,101区画))×100		実績	97.7	97.8	
	公衆浴場の数		箇所		目標	3	2	2
活動指標	説明		稚内浴場組合に加盟し営業を行っている公衆浴場の数(各年3月31日現在)		実績	2	2	
					目標	-	-	-
活動指標	説明				実績			
事業費の実績		単位	21 年度 (決算)	22 年度 (評価年度決算見込)	23 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)	千円	18,451	109,487	18,361			
	国庫支出金	千円	0	0				
	道支出金	千円	0	0				
	起債	千円	0	66,900				
	その他	千円	4,476	4,918	4,875			
	一般財源	千円	13,975	37,669	13,486			
	この事業にかかる職員数	人/年	1.16	1.28	1.13			
人件費(B)	千円	8,034	8,692	7,674				
計(A+B)	千円	26,485	118,179	26,035				
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化 平成21年度に市内公衆浴場1件が後継者の問題等から廃業。							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<p>a a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある)</p> <p><cの場合は、なぜかを分析して記入する> 成果指標が設定できなかった為、活動指標より「a」とする。</p>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<p>a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	<p>a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	<p>a a 問題なし b 改善の余地がある</p> <p><bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
総合評価	<p>A 概ね問題なし</p> <p><A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 火葬場は、指定管理者により適正に管理されている。 火葬炉の改修、駐車場の整備、待合室の増築工事等の全てを完了し、今後の利用者の利便性を図れるものと考えている。 今年度は、西稚内墓地の道路整備も終えたが、他の墓地の現状等も確認、調査を行う。 地域の衛生環境維持という観点からも、2軒の公衆浴場への協力も可能な限り行っていく。(公衆浴場利用者のアンケートも実施したので、その内容を整理、精査し今後の方向性に反映させていきたい。)</p>

【2次評価】

成 果	a	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総合評価	<p>A 概ね問題なし</p> <p><2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。</p>						

【内部評価委員会】

意見	
----	--